



かが

2025(令和7年)

9

No.1287

9月15日は敬老の日
いつまでもお元気で
(関連記事 6ページ)



7月31日 盆踊り練習会(紅葉ヶ丘地区)

Contents

- | | | | |
|--------------|--------------|---------------------------|-------------------------|
| P02 9月は認知症月間 | P09 市からのお知らせ | P26 手話を覚えてみよう・名誉館長の市報DE講義 | [折込] エイ・メッセ
奴国の丘フェスタ |
| P06 敬老の日祝辞 | P14 トピックス | P27 あそぼ〜児童センター | |
| P07 国勢調査 | P16 情報ひろば | P28 お誕生日おめでとう・相談窓口 | |
| P08 市職員採用試験 | P25 ぶつくばる〜ん | P29 緊急医療情報・市の人口 | |
| | | P30 白水大池公園駐車場利用料金助成のお知らせ | |

コミュニティバス「やよい」を運休します

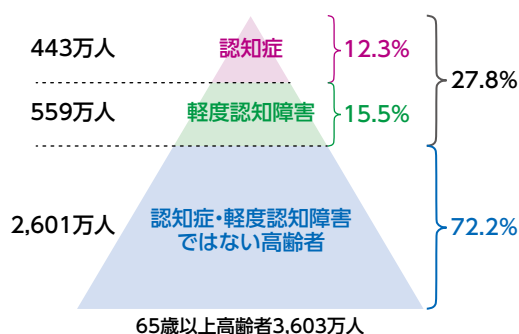
認知症 になっても 安心 して暮らせる

まちづくり

高齢化が進む現代では、認知症とともに生きることが「当たり前」になりつつあり、認知症に対する考え方も大きく変わってきています。私たち一人一人が理解を深め、認知症になっても自分らしく、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めていきましょう。

問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当 ☎(981) 0115 📠(584) 3090

65歳以上の高齢者における認知症の現状
(令和4年(2022年)時点の推計値)



※出典：政府広報オンライン「知っておきたい認知症の基本」

認知症は身近なもの

令和4年の推計によると、高齢者の約3・6人に1人が認知症またはその予備群といわれています。自分自身や家族、大切な人が認知症と診断されることは、決して珍しいことではありません。誰もが、認知症を「自分ごと」として考える必要があります。

認知症の人が尊厳を保持しつつ、希望を持って暮らすことができるよう、令和6年1月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」(認知症基本法)が施行されました。この法律は、「認知症の人を含めた国民一人一人が、お互いに支え合いながら共生する活力ある社会の実現の推進」を目的としています。

新しい認知症観

政府は認知症基本法に基づき、認知症に関する施策を進めていくための認知症施策推進基本計画を取りまとめ、その中で「新しい認知症観」を示しました。

それは、「認知症になっても一人一人が個人としてできることや、やりたことがあり、住み慣れた地域で仲間とつながりながら、希望を持って暮らし続けることができる」という考え方です。

認知症観を変えていこう

認知症と聞くと、「何も分からなくなる、できなくなる」、「地域で暮らすのは難しい」といったマイナスのイメージを持つ人もいるかもしれません。

症状の現れ方や進行具合は人それぞれです。大切なのは、できることに目を向け、その人らしい暮らしを尊重すること。これからは、「認知症になっても大丈夫」、「できることはたくさんある」、「認知症の人もそうでない人も共に生きていく」、そんなふうに、私たち一人一人が考え方を変えていくことが大切です。

認知症月間関連事業

認知症月間に合わせて、認知症に対する理解と知識の普及・啓発に向けて、市民を対象に講演や講座などを開催します。

●講演・講座

◎認知症医療講演会

(ID1012765)

認知症の症状と予防・治療法などについて学びます。

日時 9月18日(木)

午後2時～4時

場所 総合スポーツセンター会議室

講師 池田耕一さん(池田脳神経外科院長)

定員 50人(申込先着順)

申込期間 9月1日(月)～12日(金)

持ってくるもの 筆記用具、上靴、飲み物



▲医療講演会

◎認知症サポーター養成講座

(ID1015521)

認知症についての正しい知識や接し方などを学びます。受講者には「認知症の人を支援します」という意志を示す認知症サポーターカードを渡します。



市内の各地区自治会では、地域の人が集まるカフェやサロンが開催されています。

白水ヶ丘地区では、認知症の人でもそうでない人も、同じ地域の仲間として共に過ごす時間を楽しんでいます。

通い慣れた場所で周りの人と楽しく交流を続けることは、認知症の予防や進行を遅らせることにもつながります。

参加者

家におっても、何もせん。
ここに來たら
何をしゃべってもいい。



誘い合って、歩いて來れる。

次は何があるかなと、
とっても楽しみ。



同地区では、もともと「ふれあい・いきさサロン」が毎月1回開催され、高齢者が集まる場となっていました。

その中で、「もつとゆつくり話ができる場があればいいな」との支援者の思いから、平成18年から「コミュニティカフェ」「茶話やか広間」が始まりました。

参加者の中には、認知症の診断を受け、介護保険のサービスを利用している人もいます。症状が進み、家族は「皆さんに迷惑を掛けるから」と参加を遠慮しようと考えていたそうです。しかし他の参加者から、「いつも來ている人が來ないと寂しい」と声が上がりました。そして、参加の日を忘れないよう声を掛ける、同じ方向の人と一緒に帰るなど、お互いに助け合うことで、現在も継続して通うことができています。

支援者

認知症の夫を介護し、看取った後から、このカフェに参加しています。夫が亡くなってずっと家に居たら、寂しいと思うばかりになっていたかも知れないけど、ここに來たら楽しくて時間があつという間に過ぎていきます。



支援者

かわばた すみこ
川畑 純子さん

茶話やか広間が発足して19年。利用者の年齢層も高くなり、認知症の症状が見られる人もいます。

地域住民としてできることは、自然体で寄り添っていくこと。おしゃべりしたり、笑い合ったり、変わらずにお互いを尊重していきたいと思っています。居心地の良い場所として、皆さんが楽しく参加してくれていることが、とてもうれしいです。

— ここが、みんなの居場所 —

ちょうど取材の日、膝の手術を控え、次回からしばらく欠席予定の人へ、皆さんから次々に励ましの言葉が掛けられていました。「ここに戻ってくる!って思ってたがんばらないかんよ」「みんな待つとうけんね」。

認知症の人でもそうでない人も、参加者も支援者も、みんな大切な地域の仲間。「茶話やか広間」には、温かく優しい時間が流れています。

☎(584)39000

☎(584)4646

問い合わせ先 市民図書館

土曜日は午後8時まで

時間 午前9時～午後7時(金、

月最終木曜日は休館です。

※毎週月曜日(祝日を除く)、毎

期日 8月29日(金)～9月30日(火)

図書の特設ブースなどを設けます。

市民図書館で、認知症に関する

●市民図書館特設コーナー

☎(584)39090

☎(981)0115

者支援担当

申込・問い合わせ先 高齢課高齢

年齢、電話番号、希望日を伝える

申込方法 市ウェブサイトから申

し込むか、窓口、電話、ファク

スのいずれかで住所、氏名、年

齢、電話番号、希望日を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢

年齢、電話番号、希望日を伝える

者支援担当

靴、飲み物

持ってくるもの 筆記用具、上

定員 40人(申込先着順)

申込期間 9月1日(月)～19日(金)

場所 総合スポーツセンター会

議室

日時 10月9日(木)

午後2時～3時30分



▲認知症サポーター養成講座

認知症サポーター

「認知症サポーター」は、認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族を地域で温かく見守り支える人のことです。

市はサポーターの養成講座を開催しており、これまで8,472人(令和7年4月時点)が受講し、支援の輪が広がっています。

詳しくは、市ウェブサイトを見てください(ID1001947)。

※10月開催の講座は2ページを見てください。



▲実演により接し方を学ぶ



▲認知症サポーターとは

認知症高齢者等事前登録制度

認知症などにより行方不明になる恐れのある人の氏名、住所、連絡先、特徴、顔写真などを市に登録することで、捜索時に早期対応し、身元確認ができるようにする制度です。

登録者には登録番号がついた「オレンジシール」を交付します。靴や杖などの持ち物に貼ることで、万が一の時に本人特定の手がかりにすることができます。

詳しくは、市ウェブサイトを見てください(ID1001972)。



▲靴に貼られたオレンジシール



▲認知症高齢者等事前登録制度

ランとも RUN伴

認知症に対する理解を深めてもらうための街頭啓発として、年に1回、市内の介護保険サービス事業所や公共施設などをリレーしながら巡ります。令和7年度は11月22日(土)に開催予定です。



▲みんなでたすきをつないでゴール

認知症の人を支える取り組み

市は、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりに向けて、さまざまな取り組みを進めています。

チームオレンジ

認知症サポーターを中心とした支援者がチームを組み、認知症の人や家族に対する生活上の困り事の支援などを行います。

市では、ナギの木苑で活動するはつらつボランティアがチームオレンジとしてさまざまな活動を行っています。認知症地域支援推進員も一緒に、認知症の人も安心して通える居場所づくりを支援しています。



▲ナギの木苑の大浴場のロッカーの番号を、認知症の人でも分かりやすいデザインに変更

もの忘れあんしんガイド

認知症の進行に伴う変化についての説明と、認知症の人やその家族が、「いつ」「どこで」「どのような」医療や介護サービスが受けられるのかを分かりやすくまとめたものです。

7月に改訂版が完成しました。高齢課窓口や地域包括支援センターで無料配布しています。市ウェブサイトでも確認できます(ID1004380)。



▲もの忘れあんしんガイド

一人で悩まず相談を 地域包括支援センター

地域包括支援センター(☎1000933)は、高齢者に関することの総合相談窓口です。

高齢者やその家族、周囲の人からの相談を受け、介護、福祉、健康、医療などに関するさまざまな情報提供を行っています。必要に応じて介護関係者や医療従事者と連携して支援します。

センターには「認知症地域支援推進員」を配置しています。認知症の人やその家族の相談を受け、医療機関、介護サービス、地域の支援機関などへつなぐコーディネーターの役割を担います。

北地域包括支援センター

担当地区 須玖北、須玖南、
弥生、小倉、昇町、岡本、桜ヶ
丘、日の出町、サン・ビオ

場所 桜ヶ丘4-23

☎(589)6227

☎(589)6228

南地域包括支援センター

担当地区 紅葉ヶ丘、松ヶ丘、
惣利、塚原台、大土居、天
神山、上白水、下白水北、
下白水南、白水池、白水ヶ
丘、泉

場所 塚原台3-129

☎(595)8188

☎(595)6069

東地域包括支援センター

担当地区 宝町、千歳町、若
葉台東、光町、若葉台西、
ちくし台、大谷、小倉東、
大和町、春日原、春日原南、
春日公園、春日、平田台

場所 宝町1-12-7

☎(404)0310

☎(404)0225



南地域包括支援センター
管理者
まつお たけし
松尾 剛志 さん

春日市の皆さんが
安心して地域で暮らし続けられるよう、
認知症地域支援推進員として
一人一人に合った支援を心掛けています。
認知症のことや介護のことなど、
小さな不安でも構いませんので、
気軽に相談してください。

認知症初期集中支援チーム

医師や保健師などの専門職で構成されるチームで、認知症が疑われる人やその家族に初期の段階で関わり、早期受診や早期支援につなげています。認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、包括的な支援を行います。相談を希望する場合は、各地域包括支援センターに連絡してください。

成年後見制度

成年後見制度は、認知症などにより判断能力が十分でない人を支える制度です。

判断能力があるうちに備えておく「任意後見制度」と、判断能力が不十分になった人を保護・支援する「法定後見制度」があります。

成年後見人などには、家族や親戚の他、福祉や法律の専門家が選任されます。財産管理(預貯金の出し入れ、不動産の売買、遺産分割協議など)や身上保護(福祉サービスなどの利用手続き、入院や施設への入所の契約・手続きなど)を、本人の意思を尊重しながら行います。

市は、社会福祉協議会内に相談窓口を設置しています。成年後見制度の利用について相談したい場合は、問い合わせてください。

問い合わせ先 権利擁護総合
相談窓口(昇町3-101)
☎(201)8977

9月15日は敬老の日

ご長寿をお祝いたします

祝辞

「敬老の日」に当たり、皆さまのご長寿を心からお祝い申し上げます。

今年は、戦後八十周年の節目に当たります。

皆さまは、戦後の激動と混乱の時代を、幾多の困難を乗り越えて、ご家族や社会のために尽力され、今日の平和で豊かな暮らしの礎を築いてこられました。ここに、深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

春日市では、昨年九月の敬老の日から七十歳以上の市民のコミュニティバス運賃を無料化し、今年四月からは、六十五歳以上等の帯状疱疹ワクチン予防接種費用の助成を開始しました。

これからも誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるようにさまざまな取り組みを進めてまいりますので、よろしく願っています。

今年も皆さまとともに、この良き日を迎えられましたことを心からお喜びいたしますとともに、さらなるご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和七年九月

春日市長 井上 澄和



敬老の日

インタビュー

航空自衛官の仕事をしていたとき、何かボランティアをしたいと思い立ち、子どもがガブスカウトに入団したのをきっかけに、今日まで52年間、「ちかい」と「おきて」のもとボーイスカウト活動に奉仕してきました。定年を迎えた翌日に、健康で勤めあげることができたお礼参りをしようと春日神社に行きました。気持ちの良いたすがすがしい朝でしたね。その帰り道に、「ごみ拾い」と「子どもたちの登校の見守り」をしようと決め、それから毎朝あいさつと声掛けをしながら、子どもたちに元気をもらって、23年間継続しています。

今はシニアクラブで楽しく活動をしています。地域で活動することで、コミュニティづくり・健康づくりができと思っています。高齢者の皆さんには、積極的に外に出て、地域の方と顔を合わせて会話を楽しんでほしいですね。

私たち高齢者が元気であることは、若い世代への励みにもなると思います。次世代を担う若い人たちは私たち高齢者のために頑張ってくれています。その思いに応えるためにも、感謝と誠実の心を持って、日々を大切に過ごしていきたいと考えています。



ごとう きよただ
後藤 清忠 さん 87歳（紅葉ヶ丘）
市シニアクラブ連合会・紅葉会役員



国勢調査の 回答をお願いします

9月下旬ごろから
書類を配布

5年に一度の国勢調査が行われます。

国勢調査は、国籍や年齢に関係なく、日本に住む全ての人と世帯を対象とした、最も重要な統計調査です。調査結果は、さまざまな施策の基礎資料として活用され、国民生活に役立てられます。

書類の配布

9月下旬ごろから国勢調査員が各世帯を訪問し、調査書類を配布します。
※不在の場合は、ポストに投函します。

回答方法



インターネット回答

パソコンやスマートフォンからいつでも回答できるので、大変便利です。

回答はかんたん便利なインターネットで!

回答期限

9月20日(土)～
10月8日(水)



郵送による回答

調査票に記入し、郵送してください。

回答期限

10月8日(水)
(消印有効)



問い合わせ先

- 調査内容、インターネット回答の操作方法、調査票の記入方法について

国勢調査コンタクトセンター

☎ 0570(02)5901 (ナビダイヤル)

☎ 03(6628)2258 (一般回線)

午前9時～午後9時(土・日曜日、祝日も利用可)

- 調査票などの不足・追加の希望、調査票の回収希望について

市国勢調査実施本部事務局

☎ (584) 1111(代)

午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)

身近な暮らしに役立てられています

国勢調査の結果は、国や地方公共団体の行政運営だけでなく、企業などにおける需要予測、学術研究など、さまざまな分野で幅広く活用されています。

国勢調査の活用事例

- ▶ 選挙区の区割り
- ▶ 防災計画の策定、被害予測、避難計画や備蓄の見直し
- ▶ 子育て施策や高齢者福祉施策の根拠
- ▶ 新たな出店計画や宅配便のルート設定 など

国勢調査2025キャンペーンサイト

総務省統計局のキャンペーンサイトで、国勢調査の概要、よくある質問、調査結果から見える実態など、さまざまな情報を公開しています。



まちを支える、
土木の力。

令和8年度採用

春日市職員採用試験

公務員試験

対策不要

土木職員を募集します

問い合わせ先

人事課人事担当 ☎(584) 1111(代) 📠(584) 1145 ✉jinji@city.kasuga.fukuoka.jp 🆔1016306

試験の概要

試験区分 土木

採用予定人数 2人

対象 平成2年4月2日～同20年4月

1日に生まれた人(18～35歳)

※年齢は令和8年4月1日時点です。

日時(第1次試験) 9月18日(木)～30日

(火)のうち、受験者が選択する日時

場所 受験者が選択するテストセン

ター

申込期間 8月18日(月)～9月12日(金)

※詳しくは市ウェブサイトを見てくだ

さい。

求める人材像

● 責任感を持ち、他の誰かではなく、

自ら主体的に行動できる人

● さまざまな人のさまざまな声に対し

耳を傾け、協力し合える人

● 課題を発見し、考え、春日市に新し

い価値を生み出していける人

試験の特徴

● 公務員試験対策不要

第1次試験は、より多様な人に受

験してもらうため、民間企業でも多

く使われる総合能力試験(SPI-3)

を実施します。教養試験はありません。

● 最終合格者発表は12月上旬

9月中旬から第1次試験を実施

し、12月上旬に最終合格者を発表

します。

採用に関する情報

● 職員募集専用サイト「パブリックコネ

クト」

市で働く魅力や採

用に関する情報を掲

載しています。

● 採用パンフレット

市内公共施設や市ウェブサイトで

入手できます。



● 市公式X(@kasuga_city)

市のでさまざまな情報を発信してい

ます。採用情報もい

ち早く発信します。



先輩職員

インタビュー

都市計画課
公園担当
井場



公園施設の工事の発注や使用許可などを担当しています。以前は民間企業で働いていましたが、「こうした」という思いを企画段階から反映できることに魅力を感じ、春日市を選びました。交通の便が良く、転勤がない点も決め手です。

職場の雰囲気良く、忙しい中でもコミュニケーションが活発です。担当内で業務のことを共有できているので、突発的な事態にもフォロー体制が整っています。

公務員は業務に対する説明責任が求められるので、大切なのは住民に分かりやすく説明する力。そして何より明るく、さまざまな人とコミュニケーションが取れることです。

現在、数年かけて市内全域の公園をリニューアルしています。地域の意見を反映させながら、子どもから高齢者まで、誰もが楽しめる場を作りたいです。



健康

40歳、50歳、60歳、70歳が対象
市歯科検診が始まります

問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134 📠(501)1135 ID 1010436

歯周病は歯を失う要因になるだけでなく、全身に影響する病気です。初期段階では自覚症状がないまま進行します。早期発見のため、歯科検診を受診しましょう。

対象者には「歯科検診受診券」を8月下旬に送付します。

対象 市に居住する40歳、50歳、60歳、70歳（令和8年3月末時点）

期間 9月1日～令和8年2月28日

場所 市が指定する歯科医院

※詳しくは受診券や市ウェブサイトをご覧ください。

内容 虫歯および歯周病チェック、ブラッシング指導など

検診料 300円

※詳しい検査や治療が必要な場合は別途費用がかかります（医療保険適用）。

持ってくるもの 歯科検診受診券、マイナ保険証

申込方法 指定の歯科医院へ電話で申し込む

健康



年に1度の健康チェックを行いましょう

9月は特定健診・がん検診の受診促進月間

問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134 📠(501)1135 ID 1013686

市民健康診査として特定健診・がん検診などを実施しています。

実施期間は、令和8年2月末日（後期高齢者健診は同年3月末日）までですが、終了間際は予約が取りにくくなるため、早めに受診しましょう。

▶特定健診

生活習慣病の早期発見と重症化予防を目的とした健診です。特定健診を受診していない人には、8月末からはがきや電話などで、受診勧奨を行います。特定健診の案内はがきが届いた人は、それを受診券として使用できます。

対象 40～74歳の市国民健康保険加入者

内容 身体測定、血液検査、血圧測定、尿検査など

※市国民健康保険以外の人は、加入している健康保険や勤務先に問い合わせてください。

▶後期高齢者健診

対象 後期高齢者医療保険加入者

内容 特定健診の内容と、血清アルブミン検査、貧血検査

※後期高齢者医療広域連合から送付された受診票が必要です。

▶がん検診

対象 市に居住する20歳以上

※項目により対象年齢が異なります。

検診項目 大腸がん、肺がん、胃がん、乳がん、子宮頸がん、前立腺がん

予約方法

▶集団健診

▶市集団健診予約受付コールセンター

☎0120(014)489(フリーダイヤル)

▶市集団健診予約サイト



▲市集団健診
予約サイト

▶個別健診 直接医療機関に申し込む

※受診できる医療機関は、市ウェブサイト（市内医療機関：ID1013697、市外医療機関：ID1015653）で確認してください。

※個別健診受診券が必要です。受診券がない人は、健康課窓口または市ウェブサイト（ID1014190）から発行申請を行ってください。



▲市ウェブサイト
（健診・がん検診）



市政



出前トーク「市長と語る」

9・10月の日程

問い合わせ先 経営企画課企画担当

☎(584)1133 ☎(584)1145 ID 1006782

より良い春日のまちづくりのため、市長が各地区公民館を訪問し、市民の皆さんと意見を交換します。

期日・場所

▷9月30日(火)：白水ヶ丘地区公民館

▷10月2日(木)：上白水地区公民館

▷10月6日(月)：泉地区公民館

▷10月7日(火)：下白水北地区公民館

▷10月14日(火)：下白水南地区公民館

▷10月15日(水)：岡本地区公民館

▷10月22日(水)：日の出町地区公民館

▷10月23日(木)：須玖北地区公民館

▷10月30日(木)：春日原南地区公民館

時間 午後7時～8時30分

子育て・教育



私立幼稚園

令和8年度の新入園児を募集します

問い合わせ先

▷入園・保育内容などに関すること

各園(別表参照)

▷制度に関すること

こども未来課保育担当(市役所2階)

☎(981)0119 ☎(584)1115

対象 満3～5歳児

受付開始日 11月1日(土)から順次

※願書(有料の場合あり)は、10月1日(水)以降に各園で配布されます。ただし、恵星幼稚園は10月18日(土)にのみ配布します。

み配布します。

※詳しくは各園に直接問い合わせてください。

説明会日時 別表参照

※保育内容や料金について、各園が説明します。

○幼児教育・保育の無償化

無償化制度により、利用料が無料となります。ただし、食材料費、通園送迎費、行事や学用品に要する費用などは無償化の対象外となるため、実際に負担する金額は園により異なります。

別表

園名	説明会日時	所在地	電話番号	保育時間(延長保育：①登園前、②降園後)
泉ヶ丘幼稚園	10月2日(木) 午前10時30分～11時	泉2-2	(574)4154	午前9時～午後2時 (①午前8時から(午前8時以前要相談)、②午後6時まで、以降要相談)
春日小鳩幼稚園	随時開催	岡本1-86	(581)5905	午前10時～午後2時 (①午前8時から②午後5時まで、最大午後6時(別途追加料金))
春日幼稚園	10月1日(水) 午後3時30分～4時30分	春日3-42	(501)3425	午前10時～午後2時 (①午前8時から②午後6時まで)
くすの木幼稚園	10月23日(木) 午前10時30分～正午	若葉台西6-103	(571)0254	午前10時～午後2時 (①午前7時30分から②午後6時30分まで)
恵星幼稚園	10月4日(土) 午前10時～11時30分	春日原北町4-23	(501)7635	午前9時～午後2時30分 (①午前8時から②午後5時30分まで、以降要相談)
須玖幼稚園	10月1日(水) 午後1時～2時	須玖北8-56	(582)9830	午前10時～午後2時 (①午前8時から②午後6時まで)
宝幼稚園	10月21日(火) 2歳児：午前9時30分～10時30分 年少：午前11時～正午	宝町4-14-1	(591)2414	午前9時30分～午後2時 (②午後5時まで、最大午後6時)
森の木幼稚園 (幼稚園機能部分)	10月22日(水) 午前10時30分～正午	昇町2-85	(592)3977	午前10時～午後2時 (①午前7時30分から②午後6時30分まで)

※森の木幼稚園は、令和8年度に認定こども園に移行予定です。

健康



心掛けましょう

医療機関の適正受診

問い合わせ先 国保医療課国保担当

☎(584)1121 📠(584)1141

一人当たりの医療費は、医療技術の高度化、高額薬剤の保険適用などにより年々増加しています。

少しの心掛けで、自分自身の金銭的な負担だけでなく、医療機関などの負担も軽減されます。

▷重複受診を控え、かかりつけ医を持つ

同じ病気で複数の医療機関を受診すること(重複受診)は、医療費を増やすだけでなく、重複する検査や投薬によって体に悪影響を与える場合があります。かかりつけ医を持ち、持病の治療など気になることはかかりつけ医に相談しましょう。

▷休日・夜間の受診は慎重に

休日や夜間に救急医療を受診する軽症患者が増加することで、緊急性の高い重症患者の治療に支障をきたす恐れがあります。また、医療費が高く設定されているため、自己負担額も高くなります。

休日や夜間に急病になったら、まず救急電話相談や小児救急電話相談を利用しましょう。

※29ページに緊急医療情報を掲載しています。

市政



傍聴しませんか

市議会9月定例会

問い合わせ先 議事課議事担当

☎(584)1113 📠(584)1146 ID 1000009

9月に開かれる議会の日程をお知らせします。

日程・内容

▷1日(月): 本会議(議案の上程、提案理由の説明)

▷3日(水): 本会議(議案質疑、委員会付託など)、補正予算審査特別委員会、決算審査特別委員会(議案審査)

▷4日(木)・5日(金)・8日(月): 各常任委員会(議案審査)

▷9日(火)・10日(水)・11日(木): 決算審査特別委員会(議案審査)

▷16日(火)・17日(水): 本会議(一般質問)

※ケーブルステーション福岡と動画共有サイト YouTube^{ユーチューブ}で放映予定です。

▷18日(木): 各常任委員会(議案採決)

▷19日(金): 補正予算審査特別委員会(議案採決)、決算審査特別委員会(議案採決)

▷22日(月): 各常任委員会(所管事務の調査)

▷24日(水): 各常任委員会(閉会中の調査事件の調整など)

▷25日(木): 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

※都合により、日程が変更になることがあります。

子育て・教育



令和8年4月に小学校入学の児童対象

入学前の健康診断を行います

問い合わせ先 学校教育課学校保健担当

☎(584)1129 📠(584)1153 ID 1001718

対象者には、詳しい内容を記載した案内を9月上旬までに送付します。

当日は、就学に当たっての心配や悩みなどについての相談も受け付けます。

対象 平成31年4月2日～令和2年4月1日に生まれた人

期日・場所(各小学校体育館)

▷10月1日(水): 春日南小学校

▷10月2日(木): 春日原小学校

▷10月3日(金): 春日小学校

▷10月7日(火): 春日西小学校

▷10月8日(水): 須玖小学校

▷10月22日(水): 白水小学校

▷10月28日(火): 天神山小学校

▷10月30日(木): 春日野小学校

▷11月5日(水): 春日東小学校

▷11月12日(水): 春日北小学校

▷11月14日(金): 日の出小学校

※受付場所は正面玄関です。

▷11月18日(火): 大谷小学校

受付時間 午後1時30分～2時20分**健診項目** 内科、歯科、視力、聴力**持ってくるもの** 保護者と子どもの上履き、靴を入れる袋、筆記用具

※受付時間や健診項目などは変更になる場合があります。

※車での来場はできません。

募集



こども・若者の意見を募集します (仮称)春日市こども計画の構想案

提出・問い合わせ先 こども未来課こども政策・給付担当
☎(584)1126 📠(584)1115 ID 1016275

市は、こども・若者アンケートの結果などを踏まえて、こども・若者向けの「(仮称)春日市こども計画」の構想案を作成しました。この案を公表し、こども施策の当事者であるこども・若者の皆さんの意見を募集します。

対象 市に居住する小学生～20代

提出期間 9月16日(火)～10月10日(金)

提出方法 市ウェブサイトから提出する

※計画案の完成後に、改めてパブリックコメントを行う予定です。

○こども・若者アンケート結果の公表

6月に実施したこども・若者アンケートの結果を、8月27日(水)から市ウェブサイト(ID1016274)で公表します。

皆さんからの貴重な意見は、今後の市のこども施策の参考にします。



▲意見募集



▲アンケート結果の公表

講演講座



スマホの疑問を解決しませんか スマホ教室@スマサポ号(無料)

申込先 ソフトバンク専用コールセンター

☎0800(111)9442(午前9時～午後5時、土・日曜日可)

問い合わせ先 デジタル政策課デジタル政策担当

☎(584)1118 📠(584)1145 ID 1011730

専用車「スマサポ号」内で受講する、オンライン形式の教室です。

自分のスマートフォン(スマホ)を使って受講することができます。貸出用のスマホも用意していますので、スマホを持っていない人も受講できます。

日時・場所・内容 別表参照

定員 各3人(申込先着順)

申込方法 開催日前日の午後5時までにソフトバンク専用コールセンターに電話で申し込む

※予約に空きがある場合は、当日参加も可能です。

別表 9月開催スケジュール

期日	午前11時～正午	午後0時30分～1時30分	午後2時30分～3時30分	午後3時45分～4時45分	場所
5日(金)	スマホを触ってみよう※1	スマホの使い方(入門編)※2	スマホの使い方(基礎編)※3	スマホの使い方(応用編)※4	いきいきプラザ
12日(金)	デジタルリテラシーを身につけて安心・安全にインターネットを楽しもう※5	スマホの使い方(入門編)※2	スマホの使い方(基礎編)※3	スマホの使い方(応用編)※4	市役所
19日(金)	スマホの使い方(入門編)※2	スマホの使い方(基礎編)※3	スマホの使い方(応用編)※4	生成AIを使ってみよう※6	いきいきプラザ
26日(金)	ハザードマップでさまざまな災害のリスクを確認しよう※7	スマホの使い方(入門編)※2	スマホの使い方(基礎編)※3	スマホの使い方(応用編)※4	市役所

※1 電源の入力方・ボタン操作の仕方を知ろう、電話・カメラを使う

※2 スマホの画面の見方、電話、文字入力、メール

※3 マップを使いながら基本操作、ルート検索、カメラの撮影、動画の撮影、QRコード読み取り

※4 インターネットの調べ方、音声操作、アプリの追加方法、移動方法

※5 インターネットの特徴、利用において気を付けるポイント、SNSでの詐欺被害に遭わないために

※6 生成AIとは、生成AIの仕組み・特徴、生成AIの活用

※7 ハザードマップとは、ハザードマップポータルサイトでできること

環境・生活



ペットと共生するために

9月20～26日は動物愛護週間

問い合わせ先 環境課生活環境担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1147 ID 1001271

人とペットが幸せに共生していくために、飼い主としてのマナーとルールを守りましょう。

○犬の飼育

▷しつけを行う

叱ることや罰を与えることよりも、犬の習性や特性を理解して飼い主が適切に関わることで、犬にも社会性を身に付けさせましょう。

▷散歩のルールを守る

ルールを守らないと周囲とのトラブルの要因になります。リードを付ける、ふん尿の後始末をするなどを徹底しましょう。

▷感染症を予防する

毎年1回、狂犬病予防注射を受けさせましょう。

○猫の飼育

▷室内で飼う

交通事故の心配や、ふん尿で周囲に迷惑を掛けることがなくなります。

すみやすいように、清潔なトイレ、爪とぎ器、上下運動ができる場所などの環境を整えましょう。

▷不妊去勢手術を受けさせる

発情が無くなり鳴き声やけんか行動が落ち着く、マーキング行動が収まり尿の臭いが軽減するなどのメリットがあります。

○ペットを捨てることは犯罪

ペットを虐待したり捨てたりすることは法律で禁止されており、罰則の対象となります。ペットを飼うということは、「命を預かる」ということです。最期まで責任を持って飼いましょう。

年金



年金生活者支援給付金

該当する人に案内が届きます

問い合わせ先

▷年金生活者支援給付金専用ダイヤル(ナビダイヤル)

☎0570(05)4092

▷南福岡年金事務所

☎(552)6112(自動音声案内①→②を押す)

☎(541)7649

年金生活者支援給付金(ID1008423)は、前年の公的年金収入とその他の所得の合計が一定基準以下の年金受給者に対して支給されるものです。受給するには、請求書の提出が必要です。請求書に記載された期限までに提出してください。

なお、すでに受給している人は、改めて請求する必要はありません。

案内送付対象者 令和7年度に該当になる人

受給要件

▷65歳以上で老齢基礎年金を受給している

▷世帯全員の市町村民税が非課税

▷前年の年金収入金額とその他の所得の合計が、昭和

31年4月1日以前生まれの人は90万6,700円以下、昭和31年4月2日以降生まれの人は90万9,000円以下

▷障害基礎年金、遺族基礎年金を受給し、前年の所得が一定基準(479万4,000円)以下

注意事項

▷新たに老齢基礎年金を請求する場合は、併せて請求が必要です。

▷前年所得や世帯状況が変更になった場合は、随時請求を受け付けています。

▷日本年金機構や厚生労働省から電話で口座番号を聞いたり、手数料などの名目で金銭を求めることはありません。不審な電話や案内には注意してください。



▲厚生労働省
ウェブサイト

地域や世代を超えたつながり

市と大木町との交流

7月9日、大木町から^{ひろまつえいじ}広松栄治町長、副町長、教育長らが市役所を訪れ、これまでの交流の振り返りや今後の連携のあり方について^{いのうえ}井上市長と意見交換を行いました。

市と大木町の交流は、平成17年のダンボールコンポスト事業をきっかけに、市内の家庭で作った堆肥を大木町の田んぼで活用し、もち米を育てる「OKプロジェクト」へと発展。市内小学生の農業宿泊体験なども行われました。

また、プロジェクト終了後も、各自治会や地域団体が大木町の農家などと主体的に関係を築き、イベントで大木町特産品のマルシェを開くなど、地域や世代を超えたつながりが生まれています。

広松町長は「農業と地域コミュニティの関係性が重要。春日市の協働のまちづくりの取り組みを参考にしたい」と述べ、井上市長は「大木町からの多大なる支援に敬意を表するとともに、交流の深化と発展のため、今後も良好な関係を大切にしたい」と期待を述べました。



▲握手を交わす広松町長(右)と市長



▲春日市から参加した皆さんが大木町のブロッコリー畑で収穫体験

思い切り飛ばそう

折り紙ヒコーキ大会^{イン}春日開催



▲勢いよく飛ばす参加者たち

7月19日、市総合スポーツセンターで同大会(親子交流大会)が開催され、104人が参加しました。

幼児、小学生、一般の部に分かれて、それぞれが折り方や飛ばし方を工夫しながら、飛行距離と飛行時間を競争。小学生・飛行時間の部で7秒63を記録し優勝した久間木夏樹さん(春日南小2年)は「ぐるぐる回転するように工夫して飛ばしました」とうれしそうに話しました。

(一社)筑紫地区建設コンサルタンツ協会

くれよんクラブに療育訓練用おもちゃを寄贈



▲感謝を込めて、メダルをプレゼント

7月16日、筑紫地区で測量・調査・設計業を営む会員からなる同協会から、地域貢献の一環として、療育訓練施設くれよんクラブにジャンピングシェイプなどが寄贈されました。飛び跳ねたり、バランスをとったり、楽しみながらトレーニングができるものです。

子どもたちは、お礼として同クラブの歌を披露し、メダルと色紙を手渡しました。



水の大切さについて考えよう

福岡都市圏「水」キャンペーン街頭啓発



▲西鉄春日原駅前での街頭啓発

水の週間(8月1～7日)に合わせ、8月1日、西鉄春日原駅とJR春日駅で、市長や市職員が、水事情の周知や節水意識の向上などを目的として街頭啓発を実施しました。

福岡都市圏(春日市を含む17市町)は、水道用水の約3割を筑後川の水で賄っていることから、筑後川が注ぐ有明海で育った「福岡有明のり」を配布し、水の大切さや節水を呼び掛けました。

牛頸川の自然を守る

3地区自治会合同で清掃活動



▲川沿いの遊歩道を丁寧に清掃

7月21日、春日、惣利、平田台地区自治会合同で、牛頸川周辺の清掃活動が行われました。さまざまな生きものが生息する牛頸川の自然環境を守ることを目的に、毎年海の日に実施されています。

地域の住民や団体など、子どもから大人までおよそ450人が参加。遊歩道のごみ拾いや草取りなどに汗を流しました。清掃後は子どもたちの魚とり大会が行われ、夏ならではの行事を楽しみました。

戦後80年

平和への思いをつなぐ

7月15日、平和記念公園(広島市)にある「原爆の子の像」のモデルとなった佐々木禎子さんの実兄である佐々木雅弘さんが市役所を訪問。禎子さんの折り鶴を再現した金属製の折り鶴などを井上市長に手渡しました。この折り鶴は、アメリカのオバマ元大統領などにも寄贈されたもの。7月19日に春日原地区自治会主催で雅弘さんの平和講演会が行われる縁で、市への寄贈が実現しました。

また、同地区自治会から市内小中学校と市民図書館へ、雅弘さんの著書『禎子の千羽鶴』が寄贈されました。

市は、7月23～26日にふれあい文化センターで平和祈念展を開催し、原爆被災パネル展示と併せて、寄贈された折り鶴を展示しました。

7月24日には平和の語り部を実施。日本原水爆被爆者団体協議会のノーベル平和賞授賞式に同行した吉川 徹さん(NPO法人筑紫原爆被害者の会理事長)が、「平和への思いを風化させず、次世代へ引き継いでいきたい」と語りました。



▲左から佐々木さん、市長、大東春日原地区自治会長、扇教育長



▲平和への思いを語る吉川理事長

イベント

白水大池公園
星の館
開館情報




○観望会(無料・申込不要)

日時 毎週金～日曜日

午後7時～9時30分

※詳しくは星の館ウェブサイトを見てください。

○ボランティア勉強会(無料)

星の館での天体観測に興味がある人に向けた講座です。

日時 9月23日(火)・祝

午後2時～3時30分

定員 15人(申込先着順)

申込方法 9月21日(日)までに電話、

ファクス、Eメールのいずれかで

氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同館(金～日曜

日 午後2時～9時30分)

☎(083)7755

☎(083)7756

✉info@hoshinoyakata.com



音楽の玉手箱
オータムコンサート

無料
申込不要

音楽の玉手箱登録音楽家によるステージです。ダイナミックかつ繊細な撥でばきによる津軽三味線の演奏を楽

しんてください。

日時 9月30日(火)

午後0時20分～50分

場所 市役所議場

出演者 高橋浩寿、石井秀彩

問い合わせ先 文化スポーツ課文化担当

☎(575)4121

☎(593)7380

☎1009887



▲石井秀彩



▲高橋浩寿

ぶらがすが歴史散歩

「奴国の王都」須玖岡本遺跡めぐり

無料

同遺跡を歩いて巡りながら、楽しく解説します。

※小学生以下は保護者が同伴してください。

さい。

日時 10月18日(土)

午前10時～正午

※雨天時は中止です。

集合場所 奴国の丘歴史資料館

定員 20人(申込先着順)

申込方法 10月14日(火)までに市ウェブ

サイトから申し込むか、窓口、電話、

ファクス、Eメールのいずれかで住

所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

✉nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp

☎1012750



見学に来ませんか
福岡共同公文書館

無料

○企画展(申込不要)

▽あれもこれも公文書～形態から見る公文書の世界～

近年の急速なデジタル化に伴い

様変わりする公文書について、さ

まざまな形態の作成物や保存のた

めの媒体・容器などを紹介します。

期間 9月5日(金)～12月14日(日)

※同館ウェブサイトでも見るこ

ができます。

▽博多湾鉄道 大私鉄を夢見た鉄道

～JR香椎線全線開業120周年

西鉄宮地嶽線宮地嶽開業100周

年を記念して～

特定非営利活動法人福岡鉄道史

料保存会によるロビー展です。

期間 9月5日(金)～令和8年2月

28日(土)

開館時間 午前9時～午後5時

※月曜日、祝日(月曜日が休日の場合

合は翌日も)は休館です。

場所 同館(筑紫野市上古賀1-3

1-1)

○施設見学会

普段は公開していない公文書の保

存庫や作業室など、バックヤードを巡ります。また、展示室での解説も行います。

期日 9月～令和8年2月の毎月第

2木曜日

時間 午前10時30分～正午

定員 各20人(申込先着順)

申込方法 電話かファクスで住所、

氏名、電話番号、参加希望日を伝

える

申込・問い合わせ先 同館

☎(919)6166

☎(919)6168

☎1014647

クイズに正解してバス博士になろう
筑紫ぐるり旅2025

無料
申込不要

子どもたちにコミュニケーションバスや路線バスについて関心を持ってもらうため、「バスの日」記念イベントを開催します。

バスをテーマとしたクイズに全問正解すると、抽選で景品をプレゼントします。

その他、バスにちなんださまざまなイベントが行われます。

日時 9月21日(日)

午前11時～午後3時

※荒天中止です。

場所 ミリカローデン那珂川(那珂川

市仲2-5-1)

問い合わせ先 都市計画課計画担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1143



環境

環境 PRESS

蛍光灯からLED照明に切り替えましょう

一般照明用の蛍光灯(蛍光灯ランプ)は、2027年末までに製造・輸出入が段階的に廃止されます(既存製品の使用・販売・購入は可能)。

令和4年度の環境省の調査によると、LED照明のみを使用している世帯は23%で、多くの世帯が蛍光灯を使用しています。計画的にLED照明に交換していきましょう。

LED照明のメリット

①寿命が長いため交換の手間が少ない
蛍光灯の寿命が6000時間程度であるのに対し、LED照明の寿命は4万時間程度(約7倍)といわれています。

②電気代の節約ができる

蛍光灯からLED照明に切り替えた場合、照明1個当たりの年間の節約額は、電球型LEDランプで2883円、LEDシーリングライトで2108円になります(環境省デコ活ウェブサイトより)。

③環境保全につながる

①および②のメリットによっても、

ごみや二酸化炭素排出量の削減につながります。

環境省ウェブサイト「しんきゅうさん」では、LED照明にした場合の電気代などを試算することができます。

なお、LED照明への交換には工事が必要となる場合もあります。詳しくは、家電量販店や電器店などで相談してください。

問い合わせ先 環境課環境推進担当

☎(584)1150

☎(584)1147



▲しんきゅうさん

うちエコ講座

多肉植物の寄せ植えをつくろう

空き缶をリメイクして、多肉植物の寄せ植えを作ります。

※託児もあります(生後5カ月〜未就学児、無料、定員6人、要申込)。

対象 市に居住する人

日時 10月3日(金)

午前10時〜正午

場所 ふれあい文化センター旧館実習室A

参加費 400円(材料費)

定員 20人程度(申込先着順)

申込方法 9月1日(月)〜24日(水)に市ウェブサイトから申し込む

※インターネットが使えない場合は電話で申し込めます。

申込・問い合わせ先 環境課環境推進担当

担当

☎(584)1150

☎(584)1147

☎1014730



ダンボール・LFCコンポスト フォローアップ講習会

無料

コンポストがうまくいかない、一度断念したけど再開したいなど、コンポストについての悩みや質問に答えます。バッグ型コンポストについての相談もできます。

日時 10月15日(水)

午前10時〜11時30分

場所 ふれあい文化センター旧館実習室1

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、コンポストで作成した堆肥準備できる人

申込方法 10月7日(火)までに市ウェブサイトから申し込む

※インターネットが使えない場合は電話で申し込めます。

申込・問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1124

☎(584)1147

☎1012597



スポーツ

第48回春日市長杯テニス大会 男女ダブルス参加者募集

対象 ペアの1人以上が市テニス協会会員または筑紫地区に居住する人

日時 10月19日(日)

午前9時〜午後5時(受付:午前8時30分〜)

※雨天の場合、10月26日(日)に延期します。

場所 総合スポーツセンター他

種目 ダブルス

▽一般男子 A級・B級

▽一般女子 B級・C級

▽シニア男子(60歳以上)

▽シニア女子(60歳以上)

▽ブランドシニア男子(70歳以上)

参加費(1人当たり)

▽同協会会員 1000円

▽同協会会員外 2000円

定員 全種目合わせて54組

申込方法 9月1日(月)〜26日(金)に同協会ウェブサイトから申し込む

※受け付けた場合は、事務局からメールで返信します。返信がない場合は問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 同協会事務局

藤崎

☎090(2854)6181

✉kyoukai.jimukyoku@kasuga-ten

nis.tigo.jp

第14回市民ボウリング大会参加者募集 個人戦3ゲーム(ハンディ有り)

対象 市に居住または通勤・通学する人、市ボウリング協会または市スポーツ協会会員

日時 9月23日(火)・(祝)

午前9時30分～午後1時(受付…午前9時)

場所 フラワーボウル(福岡市博多区銀天町3-5-15)

参加費(貸し靴代は別途必要)

▽中学生以下 900円

▽一般 2300円

▽協会会員 2200円

申込方法 9月16日(火)までに電話かファクスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 市ボウリング協会事務局(フラワーボウル内) 松元

☎(581)0122

☎(585)5598

市スポーツフェスタ(体験イベント) フットボールフェスタ

無料

アメリカンフットボール、サッカー、ラグビーを一度に楽しめる体験イベントを行います。

チャリティーディングの体験や、キッチンカー、バザーの出店もあります。

対象・定員(申込先着順)

▽未就学児(年中・年長) 20人程度

▽小学生(低学年) 40人程度

▽小学生(高学年) 40人程度

日時 9月23日(火)・(祝)

午前10時～正午

※対象区分によって時間が異なります。詳しくは市ウェブサイトを見てください。

場所 白水大池公園多目的広場

申込方法 9月12日(金)午後5時までに市ウェブサイトから申し込み

※定員に達しない場合は、当日も受け付けます。

申込・問い合わせ先 文化スポーツ課

スポーツ担当

☎(571)3247

☎(571)3305

☎1009120



市スポーツフェスタ(市民交流種目) グラウンド・ゴルフ&モルック大会

無料

対象 市に居住または通勤・通学する小学生以上

※小学生のみのチームは不可です。

期日 10月13日(月)・(祝)

時間・定員(申込多数の場合抽選)

▽グラウンド・ゴルフ

午前9時～正午

48チーム(1チーム6人か7人)

※必ずチーム単位で申し込み込んでください。

▽モルック

午後2時～4時

60チーム(1チーム3人か4人)

※1人や2人での申し込みも可能です(事務局でチームを編成)。

場所 総合スポーツセンター屋外競技場

申込方法 9月19日(金)までに市ウェブサイトから申し込み、窓口かファクスで申込書を提出する

※申込書は市ウェブサイト、同センター、各地区公民館で入手できます。

申込・問い合わせ先 文化スポーツ課

スポーツ担当

☎(571)3247

☎(571)3305

☎1016340



歩くだけではもったいない すつきり水中ウォーキング教室

足、膝、腰に負担なく運動できます。参加は無料ですが、プール利用料が必要で。

対象 市に居住する18歳以上

日時 9月11日(木)

午前10時～11時

場所 総合スポーツセンター温水プール

プール利用料(2時間以内)

▽一般 440円

▽高齢者(65歳以上) 220円

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 水着、スイミングキャップ、タオル、飲み物

申込方法 9月5日(金)までに電話で申し込み

申込・問い合わせ先 市水泳連盟 室

田 ☎090(2504)3674



健康

運動習慣をつくるための 健康づくり教室

無料

無理なく続けられる運動を始めませんか。

対象 市に居住する40～69歳で、医師から運動制限の指示を受けていない人

日時 9月25日(木)

午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ多目的ホール

内容 正しい歩き方、スロージョギングなど

定員 30人(申込先着順)

持ってくるもの 上靴、タオル、飲み物

申込方法 9月17日(水)までに市ウェブサイトから申し込み、窓口、電話、ファクスのいずれかで、氏名、生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

☎1014903



**無理なく運動を始めませんか
10月開始 高齢者のための運動教室**

市に居住する要介護(要支援)認定を受けていない人が対象です。
※申込先着順です(1人1枠のみ申込可)。

期間 10～12月

参加費 1回250円

○いきいきプラザ開催教室

対象・日時・定員

▽姿勢づくり教室

60歳以上で足腰に不安を感じる人

毎週月曜日

午後1時30分～3時

40人

▽脳力アップ教室

70歳以上で体力と物忘れに不安を感じる人

毎週火曜日

午後1時30分～3時

25人

▽体力アップ教室

60歳以上で歩行能力や持久力を向上したい人

毎週水曜日

午前9時30分～11時

40人

▽筋力アップ教室

60歳以上で筋力やバランス能力を向上したい人

毎週水曜日

午後1時30分～3時

30人

▽転倒予防教室

70歳以上で筋力の衰えを予防したい人

毎週木曜日

午前9時30分～11時

30人

▽男性体力アップ教室

60歳以上の男性

毎週土曜日

午前9時30分～11時

35人

申込方法 9月3日(水)午前8時30分

～10日(水)午後5時に窓口か電話で

申し込む

申込・問い合わせ先 同プラザいき

いきルーム

ℓ(501)1162(☎兼用)

☎1009271

○総合スポーツセンター開催教室

対象 65歳以上

日時・定員

▽のんびりエクササイズ

毎週水曜日

午後1時30分～3時

40人

▽体すっきりエクササイズ

毎週木曜日

午前10時～11時30分

60人

▽男性限定筋力アップエクササイズ

毎週金曜日

午前10時～11時30分

20人

▽はつらつリズムエクササイズ

毎週金曜日

午後1時30分～3時

40人

申込方法 9月3日(水)午前9時30分

～12日(金)午後5時に窓口か電話で

申し込む

※電話での申込開始は、9月3日(水)

正午です。

申込・問い合わせ先 同センター

ℓ(571)3234

☎(585)1634

☎1001942



**元気で長生きする方法を学ぶ
75歳からの健康講座**

無料

健康寿命を延ばすため、高齢期の食

事や運動について学びませんか。

日時 10月3日(金)

午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ健康指導室

内容(予定)

▽管理栄養士による講話「生活習慣病

重症化予防のための食事」

▽介護予防運動指導員による運動実技

定員 30人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、飲み物

申込方法 9月26日(金)までに窓口、電

話、ファクスのいずれかで氏名、生

年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課健康づく

り担当

ℓ(501)1134

☎(501)1135

**血糖値が気になる人のための
糖尿病予防教室**

無料

血糖値を効果的に下げる運動のコツ

や、正しい口腔ケアの方法などを学び

ます。

対象 市に居住する血糖値が気になる

人とその家族

※原則として2回参加できる人を優先

します。

期日・内容

▽10月2日(木)

講義 糖尿病を正しく知って合併症

を予防しよう

講師 田邊真紀人さん(福岡徳洲会

病院医師)他

▽10月30日(木)

講義・実技 血糖管理とお口のケア

で、歯周病を予防しよう

運動実技 しっかり動いてカロリー

消費!

時間 午後2時～4時

場所 いきいきプラザ健康指導室

定員 40人(申込先着順)

申込方法 9月24日(水)までに市ウェブ

サイトか電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課健康づく

り担当

ℓ(501)1134

☎(501)1135

☎1009068





講演講座

初心者や親子の参加も歓迎 やきもの作り教室

7世紀後半に築かれたウトグチ瓦窯跡を見学した後、のぼり窯体験広場で椀(カップ)を作ります。
作品は窯で焼いて、3カ月後に渡します。

※小学生以下は保護者が同伴してください。

日時 10月11日(土)

▽午前9時30分～11時30分

▽午後1時～3時

場所 同広場

参加費 粘土500g当たり300円

(材料費)

定員 各16人(申込多数の場合抽選、最少催行人数6人)

申込方法 9月26日(金)までに市ウェブ

サイトから申し込むか、窓口、電話、

ファクス、Eメールのいずれかで参

加者全員の氏名、年齢、電話番号、

希望時間を伝える

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資

料館

☎(501)1144

☎(573)1077

✉nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp

☎1008286



運転技術を生かして活動しませんか 運転ボランティア講座

無料

市社会福祉協議会は、公共交通機関を利用して外出することが難しい人に対し、福祉車両による外出支援を行っています。運転ボランティアについて学びませんか。

日時 9月25日(木)

午前10時～正午

場所 市社会福祉センター2階大会議

室(昇町3-101)他

内容

▽講義 住民参加型移送サービスにつ

いて

▽体験 車椅子、福祉車両体験

申込方法 9月19日(金)までに次のQR

コードから申し込むか、電話、ファ

クス、Eメールのいずれかで住所、

氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同協議会ボラン

ティアセンター

☎(501)1136

☎(581)7258

✉kasuga-volo@aioros.ocn.ne.jp



聴覚障がい者向け字幕ビデオ 制作ボランティア養成講座

無料

聴覚障がい者の情報保障として、主にテレビ番組や学校教材ビデオの字幕制作を行います。

対象 県内に居住し、講座修了後にボランティアとして活動できる人

期間 10月2日～11月27日の毎週木曜

日(11月6日を除く全8回)

時間 午後1時30分～3時30分

場所 クローバープラザ研修室(原町

3-1-7)

定員 8人(申込先着順)

申込方法 県聴覚障害者センターウェブ

サイトから申し込むか、はがきか

ファクスで住所、氏名、電話番号、

ファクス番号、志望動機を記入して

送る

申込・問い合わせ先 同センター(〒816

10804原町3-1-7クロー

バープラザ3階)

☎(582)2414

☎(582)2419

☎(582)2419

視覚に障がいのある人を支援 ガイドボランティア講座

無料

視覚に障がいがある人が気軽に外出できるよう支援する方法を学びます。

期日 10月23日(木)、30日(木)、11月6日

(木)(全3回)

時間 午前10時～正午

※午後0時30分からランチ交流会(希

望者のみ)を行います。

場所 市社会福祉センター2階大会議

室(昇町3-101)他

定員 15人(申込先着順)

申込方法 10月16日(木)までに次のQR

コードから申し込むか、電話かファク

スで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 市社会福祉協議

会ボランティアセンター

☎(501)1136

☎(581)7258



ファイナンシャルプランナーから学ぶ 共働きのための家計会議

無料

将来を見据えた家計管理の方法を学びます。パートナーと一緒にできるペ

アワークもあります(1人参加可)。

※託児もあります(生後5カ月～就学

前、1人300円、定員4人、10月

7日(火)までに要申込。

対象 共働きの夫婦・カップル

日時 10月18日(土)

午前10時～正午

場所 男女共同参画センターじよなさ

ん

定員 24人(申込先着順)

申込方法 市ウェブサイトから申し込

む

申込・問い合わせ先 同センターじよ

なさん

☎(584)1201

☎(584)1181

☎1014193





ひんたで"防犯" 防災

9月1日は「防災の日」 地震に備える

地震は予測が困難であり、いつどこで起こるか分かりません。普段の備えが、いざというときの安全につながります。

家の中での危険を回避し、自分や家族の安全を守るため、地震対策の3つのポイントを紹介いたします。

①家具類の転倒・落下防止

家具が倒れたり、物が落ちたりすると、命に関わる危険があります。また、避難経路を確保するためにも、家具の配置に配慮し、転倒防止器具を設置しましょう。

②けがの防止

割れたガラスでけがをしないよう、窓ガラスに飛散防止フィルムを貼っておくなどの対策が必要です。また、散乱物から足元を守るために、スリッパや室内用の靴をすぐ手に取れる場所に準備しておきましょう。

③非常用品の準備

非常用の食料や飲料水は最低3日分の確保が基本です。また、冬は防寒具やカイロ、夏は熱中症対策など、季節に合わせた備えも必要です。

非常用品は置く場所を決めて、誰でも取り出せるようにしておきましょう。

●問い合わせ先

安全安心課危機管理担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1143



相談

人権擁護委員などがアドバイスします

高齢者の人権あんしん相談

無料
申込不要

いじめや虐待など、高齢者やその家族の心配事の相談に応じます。

日時 9月9日(火)

午前10時～午後3時30分

場所 筑紫野市生涯学習センター3階

和室(筑紫野市二日市南1-9-13)

問い合わせ先 福岡法務局筑紫支局

☎(918)3535

法テラス福岡

弁護士による無料法律相談

無料

一定の収入を超えない人を対象とするため、申し込みの際に収入などを尋ねます。

日時 9月18日(木)

午後1時～4時

場所 福岡法務局筑紫支局(筑紫野市

二日市中央5-14-17)

定員 6人(申込先着順)

※相談時間は1人30分以内です。

申込方法 月～金曜日(祝日を除く)の

午前9時～午後5時に電話で申し込

む

申込・問い合わせ先 法テラス福岡

☎050(3383)5502

高齢者・障がい者対象
公証人OBによる相談会

無料
申込不要

成年後見制度(法定後見、任意後見)

や遺言、相続、財産管理、死後事務処

理などの相談を受け付けます。

日時 9月26日(金)

午前10時～午後3時

場所 クローバープラザ503研修室

(原町3-1-17)

問い合わせ先 NPO法人高齢者・障

害者安心サポートネット筑紫出張所

☎(921)2130(F兼用)



福岡女学院大学の学生が対応します
スマホ相談くらぶ

無料

操作方法や写真の撮り方など、スマートフォン(スマホ)に関する困り事を一緒に解決しませんか。

スマホの機種や会社は問いません。

期日 9月20日(土)

時間

▽午前9時30分～9時55分

▽午前10時～10時25分

▽午前10時30分～10時55分

▽午前11時～11時25分

場所 市役所市民ホール



福祉

オストメイトのための
勉強会

無料
申込不要

対象 オストメイト(人工肛門・人工

ぼうこうを持つ人)やその家族、医

療関係者、介護職員など

日時 9月27日(土)

午後2～4時

場所 クローバープラザ視聴覚室(原

町3-1-17)

内容 体形の変化に合わせたストーマ

ケア

問い合わせ先 (公社)日本オストミー

協会福岡県支部 吉田

☎090(1196)2481



▲学生による相談対応

定員 各3組(申込先着順)

申込方法 9月1日(月)～12日(金)の午前

9時～午後5時に電話で申し込む

申込・問い合わせ先 デジタル政策課

デジタル政策担当

☎(584)11118

☎(584)1145

☎1014851

戦没者追悼と恒久平和を祈念 市戦没者追悼式

申込不要

先の大戦における戦没者および一般戦死没者を追悼するとともに、世界の恒久平和を祈念するため、市戦没者追悼式(献花方式)を行います。

遺族には案内を送付しています。届いていない場合は連絡してください。

日時 9月19日(金)

午前11時～正午(受付：午前10時～)

場所

ふれあい文化センター旧館サンホール

問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当

☎(981)0118

F(584)1142



協力してください 400ml全血献血

治療に必要な血液は全て献血で賄われていますが、血液は長期間保存することができません。血液を必要とする人へ安定して血液を届けるため協力をお願いします。

なお、献血には年齢や体重など、一定の基準があります。

日時 9月5日(金)

午前10時～午後0時30分、午後1時30分～4時

場所 市役所市民ホール

※初めて献血を受ける人は、マイナンバーカードなど本人確認ができるものを持ってきてください。

※服用中の薬がある場合は、お薬手帳を提示してください。

問い合わせ先 市献血推進協議会(福祉支援課内)

☎(981)0118

F(584)1142

☎1001937

県ひとり親サポートセンター ファイナンシャルプランナー3級講習会

金融経済の基礎知識や社会保険制度、税金に関する知識などを幅広く学習し、資格取得を目指します。

※講習会の全日程出席し、終了後、アンケートに回答する必要があります。

※試験日を除き、託児もあります(1歳～就学前、無料、要申込)。

対象 ひとり親家庭の母または父、かつて母子家庭だった寡婦、離婚を考えている人で、資格を生かし就職や転職を希望する人

期日 11月1日、8日、29日、12月6日、13日、20日、令和8年1月10日、17日、24日の土曜日(全9回)

※試験日予定は令和8年2月7日(土)

(インターネット試験)です。

時間 午前9時30分～午後3時30分

場所 クローバープラザ研修室(原町3-1-1)

参加費 無料(検定料とテキスト代の

一部として6000円の自己負担あり)

定員 20人(申込多数の場合は書類選考、申込少数の場合は中止の可能性あり)

申込方法 10月11日(土)必着までに郵便かファクスで申込書を提出する

※申込書は、県母子寡婦福祉連合会ウェブサイトに、こども未来課、県保健福祉環境事務所社会福祉課で入手できます。

申込・問い合わせ先 同センター

(〒816-0804原町3-1-17クローバープラザ受け箱11号)

☎(584)3931

F(584)3923

子育て

ファミサポが まかせて会員・どっちも会員講習会

無料

ファミリィ・サポート・センターがすが(ファミサポがすが)は、子育ての手伝いをしてほしい人(おねがい会員)と子育ての手伝いをしたい人(まかせて会員)が会員登録をし、相互に援助活動を行う会員組織です。

地域で子育てのサポートをする有償ボランティアを募集します。

講習内容に興味がある人も受講できます(1日のみの受講も可)。

※子どもの同席はできません。

※託児もあります(生後3カ月以上、無料、定員10人程度、要申込)。

期日・内容

▽10月1日(水)

ファミリィ・サポート・センターの仕組みと活動、子どもの遊び

▽10月3日(金)

虐待防止について(動画視聴)、子どもの事故と安全について(救命講習)

※動きやすい服装で来てください。

▽10月14日(火)

地域の子育てと子どもの遊び

▽10月21日(火)

子どものからだと健康(医師の立場から)

▽10月29日(水)

子どもとより良い関係を築くために

※終了後、会員登録を行います。

時間 午前10時～正午(10月3日は午前9時～午後0時10分)

場所 いきいきプラザ

定員 20人程度(申込先着順)

持ってくるもの 縦3cm、横2・4cmの証明写真(まかせて会員は2枚、どっちも会員は3枚)、筆記用具

申込方法 次のQRコードから申し込むか、電話で申し込む

※チラシは市役所市民ホール、ふれあい文化センター、いきいきプラザ、児童センターに置いてあります。

申込・問い合わせ先 ファミサポが事務局

☎(584)7700

F(501)0051

☎1001603





子育て通信



搾乳の時も、安心して授乳室の利用を

出産後の女性の中には、職場復帰をして赤ちゃんを保育施設に預けている、赤ちゃんが入院しているなどの理由で、自分で母乳を絞る「搾乳」を必要とする人がいます。搾乳は、赤ちゃんのために必要なだけでなく、女性の体のケアのためにも大切なことです。

外出時は、搾乳できる場所が限られますが、赤ちゃんを連れていないからという理由で、授乳室を使うことにためらいを感じる人が少なくありません。

市内には、授乳やおむつ替えなどのために気軽に立ち寄ることができる場所として「赤ちゃんの駅」があります(☎1001604)。登録施設のうち、授乳・搾乳ができるのは60施設あり、各施設において「授乳・搾乳室」と表示するよう協力してもらっています。

社会全体で搾乳に対する理解を広め、環境を整えていきましょう。



▲市ウェブサイト
(赤ちゃんの駅)



▲赤ちゃんの駅の
マーク

●問い合わせ先

子育て支援課こども相談担当

☎(584)1015

☎(501)0051

✉ko_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp

大人と同じ食材で作る 離乳食教室

料理が苦手な人も手作りにチャレンジしませんか。

※託児もあります(生後5カ月以上、1人300円、定員15人、要申込)。

対象 生後6カ月以上の子どもの保護者

日時 9月25日(木)

午後1時30分～3時

場所 いきいきプラザ栄養指導室

内容 離乳食(中期～完了期)の進め方の講義、調理実習、試食

参加費 200円(材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、三角巾、手拭きタオル、飲み物

申込方法 9月1日(月)～17日(木)に子育てアプリ「春っこ」(母子手帳アプリ「母子モ」)か電話で申し込む

☎(501)0051

申込・問い合わせ先

健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

☎1009568



▲子育てアプリ「春っこ」



不登校から学ぶ子どもの心とは かすが家庭教育学級子育て講座

不登校、行き渋り、発達の偏りなど、子育ての悩みを一緒に考えませんか。

※託児もあります(生後5カ月～就学前、1人300円、定員5人、9月16日(火)までに要申込)。

対象 市に居住する中学生までの子どもがいる保護者

日時 9月26日(金)

午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター旧館大会議室

参加費 500円

定員 70人(申込先着順)

申込方法 9月19日(金)までに市ウェブサイトか電話で申し込む

※年間を通して申し込みをしている人は申し込みは不要です。

申込・問い合わせ先 地域教育課地域教育担当

☎(981)0101

☎(584)1153

☎1015598



募集

第12回かすがエコ川柳コンクール

テーマは「暮らしの中のエコ」

暮らしの中にあるエコについての川柳を募集します。

柳を募集します。

対象 市に居住する人

応募方法 10月24日(金)までに郵便、ファクス、Eメールのいずれかで応募作品と合わせて住所、氏名、生年月日、電話番号を伝える

※応募は一人5作品までです。1通につき複数作品の応募ができます。

※応募は一人5作品までです。1通につき複数作品の応募ができます。

選考方法

▽1次審査 啓発効果、親しみやすさ、ユーモアの3つの観点で審査

▽市民投票 11月16日(日)に開催する環境フェアで、市民による投票を行い、最優秀作品および優秀作品(4作品程度)を決定

結果発表 市報かすがが令和8年2月号で発表

※最優秀作品は、令和9年度に製造する市指定家庭系ごみ袋の外袋に掲載します。

応募・問い合わせ先 環境課ごみ減量担当(☎816-85001春口市役所)

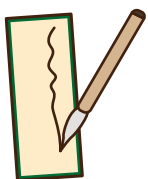
☎(584)1124

☎(584)1147

✉gomigen@city.kasuga.fukuoka.jp

☎1012639

☎1012639



令和7年度第2回

県営住宅入居者募集(抽選方式)

県営住宅の入居者を募集します(申込手数料不要)。募集住戸や要項については募集案内書を見てください。

募集期間 9月4日(木)～12日(金)

※募集案内書は、8月28日(木)から市役所(総合案内、管財課、いきいきプラザ)で配布します。無くなり次第配布を終了します。

申込・問い合わせ先 県住宅供給公社

県営住宅管理部管理課

☎(781)8029

☎(722)1181

その他

よりぬき
出前トーク

令和7年度出前トーク「市長と語る」の意見の一部と、それに対する市の回答を紹介します。

意見 人権男女共同参画課が説明した「消費者トラブル 悪質商法」の中で、市消費生活センターにおける令和6年度の相談件数は668件とのことだった。センターの相談員が仲介、助言したことで回避できた被害想定額はいくらののか。(昇町地区)

市の回答

相談が継続中の案件があるため金額は確定していませんが、令和6年度の被害想定額は令和5年度よりも増える見込みです。

なお、令和5年度の被害想定額は、843万1889円です。

問い合わせ先 経営企画課企画担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1145

☎1002513

宝くじの受託事業収入を財源に整備
コミュニティ助成事業(小倉地区)

小倉地区自治会では、宝くじの助成金を活用し、公民館に音響機器などを整備しました。

これらは、各種イベントなど、自治会のコミュニティ活動の活性化に役立てられています。

問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1153



9月21～30日

秋の交通安全県民運動

交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣付けて、交通事故防止の徹底を図りましょう。

県民運動の重点事項

▽反射材用品などの着用推進や安全な横断方法の実践などによる歩行者の事故防止

夕暮れ時以降に外出するときは、反射材用品や明るい服を着用しましょう。

また、高齢者は、加齢に伴う身体機能の変化を理解した安全な交通行動を心掛けましょう。

▽ながらスマホや妨害運転などの根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進

運転中のスマートフォンなどでの通話や画面注視は絶対にやめましょう。

思いやり・譲り合いの気持ちを持った運転に努めましょう。

▽自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール順守の徹底

自転車は車両です。「自転車安全利用五則」を確認し、交通ルールを守りましょう。

※令和8年4月から自転車の交通違反に「青切符」制度が導入され、反則金が課せられます。

▽飲酒運転の撲滅
飲酒運転は犯罪です。「飲酒運転

は絶対しない、させない、許さない、そして見逃さない」ことを徹底しましょう。

問い合わせ先 安全安心課防犯防災担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1143

9月15日(月)・祝(敬老の日)
ナギの木苑を開館します

9月15日は長寿を祝う敬老の日のため開館します。

なお、施設利用には利用料が必要です。

利用時間 午前9時～午後5時

※浴場利用は午前10時～午後4時30分です。

問い合わせ先 同苑

☎(595)0513

☎(595)6800

市報かすが
ウェブサイトでも公開しています

「市報かすが」は、毎月1回(1日)発行し、市内全世帯と全事業者へ届けています。

過去の市報も市ウェブサイトで見ることができますので、利用してください。

問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1145

☎1002434

春日市民図書館

大谷6-24(ふれあい文化センター内)

☎(584)4646 📠(584)3900

開館時間 火～木・日曜日 午前9時～午後7時、金・土曜日 午前9時～午後8時

休館日 毎週月曜日(祝日を除く)、毎月最終木曜日

本の検索、
イベント
情報は
こちらから



ウェブサイト



LINE



X

vol.
197

未来にホン気!

ぶっく
ばる～ん



EVENT
イベント

健康講座「歯科から老化を防ぐ～お口から心も体も若返る～」(無料・申込不要)



年を重ねるにつれて、口が乾くようになった、出掛けるのがおっくうになったなど感じる人が増えてきます。口からできる老化防止について学びませんか。

日時 9月20日(土) 午前10時～11時30分

場所 ふれあい文化センター旧館大会議室

講師 細川瑠美子さん(福岡徳洲会病院歯科医長)

※詳しくは市民図書館ウェブサイトを見てください。

EVENT
イベント

市民図書館
読み聞かせ講座(無料)



小・中学校で読み聞かせをする際の手法を学びます。経験はないけどこれから活動を始めたい人などを対象にした講座です。

日時 10月2日(木)、9日(木) 午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター旧館学習室3

申込方法 9月9日(火)～10月1日(水)に窓口か電話で申し込む

※現在活動中の人向けの講座も開催します。詳しくは市民図書館ウェブサイトを見てください。

司書が選んだ 今読んで欲しい3冊

いのちの未来



いしぐろ 浩²⁵ / 著
日経BP日本経済新聞
出版

606.9/4
【棚59】

大阪・関西万博のシグネチャーパビリオン「いのちの未来」では、AIとアンドロイドを通して人間の未来を問いかける展示を行っています。そのパビリオンを手掛けた著者が、50年後の実現可能な未来について考察しました。パビリオン展示の一部について詳しい解説があり、実際に見た人はもちろん、これから見に行く人も必見です。

地理院地図の深掘り



いまおけいすけ
今尾恵介 / 著
PHPエディターズ・
グループ

448.9/4
【棚55】

紙の地図を長年愛用してきた著者がはまった、電子版地理院地図。川の全長を測り歴史を感じたり、住んでいる地域の災害リスクを把握したり、電子版ならではの使いこなし術を紹介します。地理院地図は無料で公開されているので、すぐに試することができるのもうれしいポイント。多岐にわたる機能に知的好奇心が刺激されます。

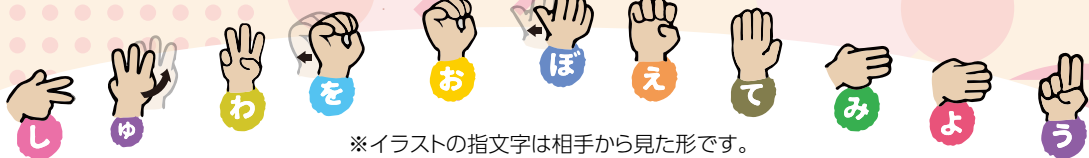
もしも恐竜と遭遇したら



ジョシュア・ペイビン、
デビッド・ボーゲンニク
/ 著 文響社

369.3/4
【棚43】

ゾンビの群れに襲われたり、スーパーコンピューターと対決したり、そんな映画のような場面に遭遇した場合、私たちはどう動くべきか。危機を乗り越えることができるよう、非現実的な出来事を大真面目に考えたサバイバル術を伝授します。読む人の感性によって、笑える雑学本にも、役立つ実用書にもなる不思議な本です。



※イラストの指文字は相手から見た形です。

手話も 覚えてみよう

vol.29

○手話言語国際デーとブルーライト

9月23日は「手話言語の国際デー」です。2017年に国連総会で採択された決議に基づき、手話言語が音声言語と対等であることを認め、全ての国連加盟国において手話言語への意識を高める取り組みが求められています。

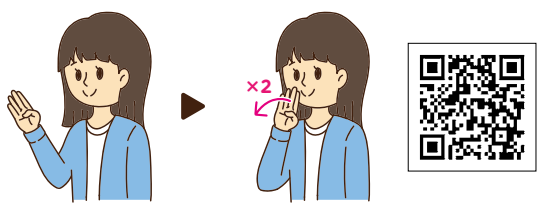
この日に合わせて、世界ろう連盟が「手話言語にブルーライトをあてよう」と呼び掛け、その象徴として、公共施設などを青色にライトアップする取り組みが世界各地で広がっています。県内でも、博多ポートタワーや小倉城などで実施されています。

青色は、国連や同連盟のロゴマークの色や世界平和を表しています。

やってみよう！～身近な言葉の手話～

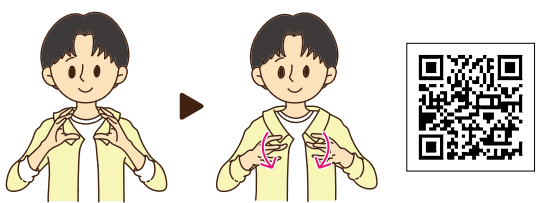
普段使う言葉を手話でやってみましょう ※QRコードを読み込んで、手話の動画を見ることもできます。

言語



右手人差し指から小指までの4指を縦にそろえて立て、あごから2回前方に出す。

国際・世界



両手で地球の形の円形を作り、前方へ少し回す。

問い合わせ先 福祉支援課障がい福祉担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1154

奴国の丘歴史資料館で、考古企画展「発掘のむかし・いま・ミライ」を開催中です(画1016126)。これにちなんで、最新技術である科学分析やデジタル技術も駆使した、発掘調査の「いま」を紹介します。

平成26・27年に実施した須玖岡本遺跡岡本地区20次調査では、弥生時代中期前半(約2200年前)の甕棺墓が見つかりました。棺内には、銅剣と、銅剣の飾り金具の青銅製把頭飾が副葬されており、令和3年に市指定文化財になりました。

発掘時は、木製品や布などが残存する可能性を考え、銅剣・把頭飾と

奴国の丘歴史資料館 市報DE講義

名誉館長の



たけむら 純一 名誉館長
(福岡大学名誉教授)

問い合わせ先 文化財課調査保存担当 ☎(501)1144 📠(573)1077



▲双眼実体顕微鏡でのぞきながら発掘する様子

周辺の土を、液体窒素や医療用ギプスを用いて固定し、甕棺の破片ごと取り上げました。

次に、発掘作業を屋内で行い、X線CT撮影で青銅器の状態や周辺の微細物を特定しました。銅剣はマイクロスコープで観察すると、表面に布目が残っており、布を巻いて副葬したことが分かりました。さらに、青銅器を取り上げた後の甕棺片に残る土をCT画像と照合し、双眼実体顕微鏡で見ながら竹串などで発掘を進めると、赤色顔料や人骨(歯)、木質が出土しました。この木質は、銅剣の柄が装飾品の一部です。

発掘現場での遺構や遺物の記録は、通常の図面作成の他に、3次元計測を導入しました。科学分析やデジタル機械を使って緻密に調査することで、さまざまな情報を得ることができ、研究や展示などへの活用の可能性も広がります。

「ミライ」に向けて、発掘調査はますます進化していくことでしょう。



\\ あそぼ〜 //

児童センター

児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます。乳幼児(未就学児)は保護者同伴をお願いします。行事がない時でも、いろいろな遊具などで楽しく遊べます。



開館時間

午前10時～午後5時

※正午～午後1時はおもちゃの貸し出しはしていません。

休館日

1日(月)、8日(月)、15日(月)・祝、16日(火)、22日(月)、23日(火)・祝、29日(月)

- ◆⑤は申し込みが必要な行事です。9月2日(火)から受け付けを開始します(先着順)。幼児行事は午前10時、小学生行事は午後5時から、電話(午後6時まで)または窓口で受け付けます。小学生以上は本人が申し込んでください。
- ◆金額は、参加費または材料費です。
- ◆発熱や風邪などの症状がある場合は、利用できません。
- ◆天候などの状況により、行事を変更や中止する場合があります。
- ◆詳しくは、児童センターウェブサイトを見てください。



児童センターウェブサイト▶

9月の行事予定

須玖児童センター 須玖南2-120 ☎573-2431 ☎584-7739		
小学生	おまたせ!トランポリン	13日(土) 午前10時45分～11時10分
	屋上DEあそび「インラインスケート・一輪車」	3日(水) 午後3時50分～4時50分
	屋上DEあそび	10日(水)、17日(水)、24日(水) 午後4時～4時50分
	認知症サポーター養成講座キッズ版	14日(日) 午前10時15分～11時45分、⑤10人
	楽しいクッキング「防災クッキング」	27日(土) 午前10時15分～11時50分、⑤12人、100円
中高生	トワイライトゾーン	6日(土)、13日(土)、20日(土)、27日(土) 午後5時～5時50分
乳幼児	親子サロン	11日(木)、26日(金) 午前11時～11時50分
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	4日(木)、5日(金) 午前11時～11時30分
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	19日(金) 午前11時～11時40分
	親子であそぼう「風船アニマルを作ろう」	7日(日) 午前11時～11時20分
	おまたせ!トランポリン(1歳以上)	13日(土) ①午前10時15分～10時40分②午前11時15分～11時40分、当日先着各10組
	おはなしとぎゅっ♪	2日(水)、9日(水)、30日(水) 午前11時～11時20分
	子育て相談	17日(水) 午前10時～11時50分
	親子でぎゅっ♪	5日(金)、12日(金)、19日(金)、20日(土)、26日(金) 午後1時30分～1時50分
	はじめまして♪あかちゃん(令和7年3～6月生まれ対象)	24日(水) 午前10時30分～11時30分、⑤10組
	離乳食学習会	18日(木) 午前10時15分～11時45分、⑤15組
	ママの“ホッ”とタイム「気軽にハワイアンフラ体験」	25日(木) 午前10時30分～11時30分、⑤8人 ※託児は18日(木)までに要申込(1人500円)

光町児童センター 光町2-180-4 ☎501-7014 ☎501-7033		
小学生	ワイワイ広場「ドッジボール」	6日(土) 午後2時～2時45分
	ワイワイ広場「ミニゲームで遊ぼう」	27日(土) 午後2時～2時45分
	かんたん工作「光の小箱を作ろう」	13日(土) 午前10時15分～11時、⑤30人
	おはなしタイム	7日(日) 午後2時～2時20分
	かんたんクッキング「白玉パフェ」	20日(土) 午前10時15分～11時45分、⑤10人、150円
中高生	トワイライトゾーン	7日(日)、13日(土)、21日(日)、28日(日) 午後5時～6時
乳幼児	親子サロン	25日(木) 午前10時30分～11時30分
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	5日(金)、11日(木)、19日(金) 午前11時～11時40分
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	4日(木)、10日(水)、18日(木) 午前10時30分～11時30分
	おひさま広場	4日(木)、5日(金)、10日(水)、11日(木)、18日(木)、19日(金) ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度
	楽しいおはなし会	12日(金) 午前11時～11時30分
	ワイワイ幼児タイム(3歳以上向け)	14日(日) 午前10時30分～11時30分

毛勝児童センター 大土居1-38 ☎581-5614 ☎581-5616		
小学生	けかつ広場「卓球大会」	6日(土) 午後3時～4時
	けかつ広場「プラバンをつくろう」	21日(日) 午後3時～4時
	けかつ広場「ミニゲームであそぼう」	27日(土) 午後3時～4時
	運動あそび「ドッジボール大会」	20日(土) 午後3時～4時
	つくってあそぼう「オリジナルキーホルダーを作ろう」	7日(日) 午後3時～4時、当日先着30人
	つくってあそぼう「フェイクスイーツでメロスタンドを作ろう」	28日(日) 午後3時～4時、当日先着30人
	けかつDEクッキング「美味しいソース焼きそば」	14日(日) 午前10時15分～11時50分、⑤12人、150円
中高生	トワイライトゾーン	3日(水)、6日(土)、7日(日)、10日(水)、13日(土)、14日(日)、17日(水)、20日(土)、21日(日)、24日(水)、27日(土)、28日(日) 午後5時～6時
乳幼児	親子サロン	18日(木) 午前11時から40分程度
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	2日(水) 午前11時から30分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	3日(水) 午前11時から40分程度
	ニコヨチ	9日(水)、10日(水)、11日(木)、12日(金)、24日(水)、25日(木) 午前11時から30分程度
	にこちゃん広場	2日(水)、3日(水)、9日(水)、10日(水)、11日(木)、12日(金)、24日(水)、25日(木) ニコニコ、ヨチヨチ、ニコヨチ終了後15分程度
	みんなであそぼう	27日(土) 午前11時から40分程度
	ミニミニおはなし会	5日(金) 午前11時から20分程度
	幼児タイム	7日(日) 午前11時から40分程度
	ママの“ホッ”とタイム「リズムに合わせてストレッチ&ダンス」	19日(金) 午前11時から50分程度、⑤15人 ※託児は14日(日)までに要申込(1人500円)

白水児童センター 天神山1-213 ☎593-2777 ☎593-2801		
小学生	わんぱく広場「職員と対決」	28日(日) 午後3時～4時
	わくわくクッキング「防災クッキングにチャレンジ」	20日(土) 午前10時15分～正午、⑤12人、150円
	作ってわくわく「麻ひもを使ってバスケットづくり」	21日(日) 午前10時15分～11時15分
中高生	トワイライトゾーン	3日(水)、7日(日)、10日(水)、13日(土)、14日(日)、17日(水)、20日(土)、21日(日)、24日(水)、27日(土)、28日(日) 午後5時～6時
乳幼児	親子サロン	19日(金) 午前10時30分から30分程度
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	5日(金)、10日(水)、12日(金)、25日(木) 午前10時30分から45分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	2日(水)、11日(木)、17日(水)、24日(水) 午前10時30分から1時間程度
	ぴよちゃん広場	2日(水)、5日(金)、10日(水)、11日(木)、12日(金)、17日(水)、24日(水)、25日(木) ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度
	わんぱく幼児タイム(3歳以上向け)	13日(土)、27日(土) 午前10時30分から1時間程度
	おはなしな～に?	18日(木) 午前10時30分から30分程度
全体	おばけやしき	6日(土) ①午前10時15分～11時45分②午後1時30分～3時、受付:各終了時間10分前まで ※1階(プレイルーム・児童室)は終日使用不可



HAPPY BIRTHDAY お誕生日おめでとう



やまうち ゆいは
山内 唯葉ちゃん(2歳)



かわの あおば
河野 蒼芭ちゃん(1歳)



いけむら こはる
池尻 心陽ちゃん(3歳)



しばた せら
柴田 茜良ちゃん(1歳)



なかほら めい
中原 芽依ちゃん(1歳)



やぎ るい
八木 るいちゃん(1歳)



かわばし るいと
川林 瑠衣斗ちゃん(3歳)



さの くろは
佐野 玖遠ちゃん(1歳)



はらだ りの
原田 梨暖ちゃん(1歳)



くまがた しゅうと
熊谷 柊人ちゃん(3歳)



いわた ゆき
井田 惟楓ちゃん(2歳)



ささき りの
佐々木 璃乃ちゃん(2歳)

11月生まれの赤ちゃん募集(3歳まで)

Eメールで、タイトルを「お誕生日おめでとう」、本文に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて、写真(できればファイル名は赤ちゃんの名前)を添付して送ってください。郵送の場合は、写真の裏に必要事項を書いて送ってください。

9月22日(月)までの到着分から抽選(応募多数の場合)で決定します。

【送り先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)

✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp ※写真は返却できません。



相談窓口

※いずれも無料です。日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

妊娠出産・子育て・子どもの悩み、児童福祉 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市こども家庭センター ☎(584)1015 ☎(501)0051
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/いきいきプラザ1階
- 市子ども発達支援室 ☎(588)5150 ☎(501)0051
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/いきいきプラザ1階
- 児童虐待相談 児童相談所全国共通☎189(いちばやく)
- 県福岡児童相談所 ☎(586)0023
月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分/電話相談は24時間受付
- 養育費に関する電話相談 ☎(584)3931
月～金曜日:午前9時～午後5時、土曜日および第1・3日曜日:午前9時～午後4時/ひとり親サポートセンター春日センター

暴力・DV・セクハラ相談 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市男女共同参画センター ☎(584)1202
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/じよなさん
- ちくし女性ホットライン ☎(513)7335
月・水～金曜日:正午～午後7時、土曜日:午前10時～午後5時

障がいに関する相談 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市障がい者基幹相談支援センター ☎(584)1111(代) ☎(584)1154
月～金曜日:午前8時30分～午後5時 ※緊急時は時間外も対応します。

不安・悩みごと

- 心配ごと相談(暮らしの問題や悩み) ☎(581)7225
水曜日:午後1時～4時/市社会福祉センター
- 福岡いのちの電話 ☎(741)4343 ※24時間受付、匿名可です。
インターネット相談(☎http://www.inochinodenwa-net.jp)

高齢者の介護や福祉 ※祝日、年末年始は除きます。

- 市北地域包括支援センター ☎(589)6227 ☎(589)6228
- 市南地域包括支援センター ☎(595)8188 ☎(595)6069
- 市東地域包括支援センター ☎(404)0310 ☎(404)0225
月～金曜日:午前8時30分～午後5時、土曜日:午前8時30分～午後0時30分

人権

- 定例人権(悩みごと)相談 ☎(584)1201(面談相談のみ)
第1火曜日(6月を除く):午前10時～午後3時/市役所市民相談室(予約不要)
- 福岡法務局人権相談 ☎(922)2881
月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分/福岡法務局筑紫支局

法律・生活・行政など ※祝日、年末年始は除きます。

- 市無料法律相談 ☎(584)1148(予約受付のみ)
第3水曜日:午前10時～午後4時/市役所市民相談室
(第2水曜日午前9時以降の平日に電話予約、先着15人)
- 市消費生活相談 ☎(584)1155(☎兼用)
月～金曜日:午前10時～午後0時15分、午後1時～4時/じよなさん
- 市生活困窮者自立相談支援窓口くらしサポート「よりそい」
☎(515)2098 ☎(581)7258
月～金曜日(土・日曜日は要相談):午前8時30分～午後5時/市社会福祉センター
- 定例行政相談 ☎(431)7082(九州管区行政評価局)
第4火曜日:午前10時～午後3時/市役所市民相談室(予約不要)



春日市LINE
公式アカウント
ID: @kasuga_fukuoka



議会
男女共同参画センター
じよなさん



X

春日市【公式】.....@Kasuga_City
※市の魅力やイベント、災害情報などを発信しています。詳しくは市ウェブサイト(☎1012188)を見てください。

奴国の丘歴史資料館.....@kasuga_nakoku



Instagram

環境.....kasuga_kankyo
議会.....kasuga_gikai
人権.....kasuga_jyonasan
かすがカメラ部.....kasuga_camera_club
食育.....kasuga_syokuiku
子育て.....kasuga_kosodate
ふるさと納税.....kasuga_furusato

緊急医療 情報



救急電話相談・医療機関案内

#7119 ☎(471)0099

急な病気やけがの対処や救急車の利用についてのアドバイスや、最寄りの医療機関などの案内を行います(24時間、年中無休)。夜間当番医など、詳しくは市ウェブサイト(☎1001374)を見てください。

口腔保健センターちくし 休日急患歯科診療所(診療は急患のみ)

春日原北町1-3-6 筑紫歯科医師会館内 ☎(571)0118

診療日時 日曜日・祝日・盆の午前9時～午後1時(受付:午後0時30分まで)
年末年始(12月30日～1月3日)の午前9時～午後4時(受付:午後3時30分まで)

小児救急電話相談

#8000 ☎(731)4119

平日夜間(午後7時～翌朝7時)、土曜日(正午～翌朝7時)、日曜日(午前7時～翌朝7時)の子どもの急な病気やけがに対する処置の判断に困ったときに、看護師や小児科医がアドバイスします。

小児科夜間・休日救急診療

福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011	月・水・金曜日 午後5時～9時30分
福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	火・木・土曜日 午後5時～9時30分 日曜日 午前9時～午後9時30分

※祝日の診療時間は、いずれも午前9時～午後9時30分です。

※受付終了は午後9時です。

※救急診療部からの支援体制を図る場合があります。

※診療費とは別に料金がかかる場合があります。

9月の休日当番医

当番医は変更になることがあります。必ず事前に問い合わせてください。

午前9時～午後5時 内 内科、外 外科

7日(日)	内 みぎた消化器内科 ☎(589)7500	内 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	外 しんかいクリニック ☎(584)0011	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622
14日(日)	内 どい内科クリニック ☎(926)7415	内 済生会二日市病院 ☎(923)1551	外 たなか夏樹医院 ☎(596)4588	外 済生会二日市病院 ☎(923)1551
15日(月)・祝	内 あけぼのクリニック ☎(585)8503	内 丸山病院 ☎(922)9001	外 あきよし外科胃腸科医院 ☎(922)3060	外 諸岡整形外科病院 ☎(952)8888
21日(日)	内 かんた内科医院 ☎(513)0120	内 自衛隊福岡病院 ☎(581)0431	外 ごう脳神経外科クリニック ☎(951)5219	外 自衛隊福岡病院 ☎(581)0431
23日(火)・祝	内 ゆうおう内科 ☎(501)7586	内 ハピタル(秦病院) ☎(501)1111	外 さもと脳神経外科クリニック ☎(595)2626	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622
28日(日)	内 朱雀内科クリニック ☎(555)8635	内 福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011	外 上野脳神経外科クリニック ☎(927)3555	外 福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011

さんぽみち



5年ぶりの「初めまして」



令和2年4月15日号のさんぽみちに、「またいつかお会いできる日を楽しみに、次の課でも頑張ります」と書いてから早5年。ふるさと納税の担当者として、広報に戻ってきました。思っていたより早い再会となりましたが、気持ち新たに頑張ります▼さて、ご存じの方もいるかもしれませんが、今年はふるさと納税にとって大きな変化の年。10月には、各サイトからのポイント付与が禁止されます。9月までの駆け込み寄付が増えると想定されるため、春日市を寄付先に選んでもらえるよう、一部寄付金額の見直しや新規返礼品の登録に奮闘中▼その他、返礼品のない寄付メニューも新設。返礼品がないため、市に住む人も寄付をすることができ、市にふるさと納税の本来の趣旨は応援したい市町村への寄付。ぜひふるさと「春日」への応援をお願いします。①

市の人口 令和7年7月末現在

- 総人口 111,729人 (前月 -40) (前年比 -245)
女: 57,886人 (前月 +42) (前年比 -22)
男: 53,843人 (前月 -82) (前年比 -223)
- 世帯数 51,697世帯 (前月 -13) (前年比 +512)
- 増 転入 524人 出生 61人 その他 5人
- 減 転出 556人 死亡 73人 その他 1人

※前年比とは、令和6年7月末時点との比較です。

9月の納期

納税は便利な口座振替のご利用を!

- 固定資産税・都市計画税 3期
- 国民健康保険税 4期
- 後期高齢者医療保険料 3期
- 介護保険料(普通徴収) 4期

※今月の納期限は9月30日(火)です。

※QRコードは欄デンソーウェブの登録商標です。

白水大池公園駐車場 利用料金助成のお知らせ

目的外利用の抑止や、効率的な利用を推進するため、9月1日から白水大池公園の駐車場を有料化します。
 なお、健康増進を目的としたウォーキングなどの早朝利用について、次に該当する場合は申請により駐車場利用料金を助成します。

助成対象 次の全てに該当する駐車場利用料金

- ▷利用者が春日市民
- ▷入庫・出庫の両方の時間が、午前4時～9時の間
- ▷駐車時間が2時間以内

助成金額 全額助成(口座振込)

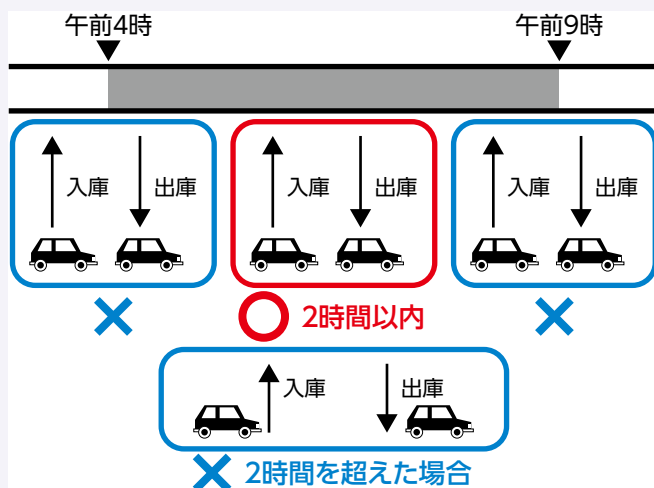
申請方法 助成対象となる駐車場利用料金の領収書(レシート)を持参して申請する(まとめて申請可)

※領収書は、1日につき1枚限り、かつ、申請時点において1年以内のものが有効となります。

※初めて申請する時は、市民であることが確認できる公的機関の発行した本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証、介護保険被保険者証など)、振込先が分かるものを持参してください。

申請場所 都市計画課公園担当(市役所3階)

■助成の可否の例



■白水大池公園の駐車場利用料金

	① 正面入口駐車場 ② ちびっ子広場駐車場	③ 北駐車場 ④ 東駐車場
無料時間	入庫後30分間	
基本料金	60分 100円	
当日最大料金	▷月～金曜日(祝日を除く) 300円 ▷土・日曜日、祝日 500円	▷月～金曜日(祝日を除く) 300円 ▷土・日曜日、祝日 400円

申請・問い合わせ先 都市計画課公園担当 ☎(584)1111(代) ☎(584)1143 ID1016322

10月1日(水)～3日(金)(予定) コミュニティバス「やよい」を運休します

コミュニティバスの運行事業者との協定期間の満了のため、10月1日(水)から、運行事業者が変更になります。

全国的にバスの運転手が不足する中、市は、今後も事業者と協力しながら、安定的なコミュニティバスの運行に努めていきます。

事業者の変更に伴い、機器の整備などが必要となるため、コミュニティバスを終日運休します。

詳しくは、市ウェブサイトや市公式LINEでお知らせします。

新事業者 大新東株式会社(シダックスグループ)

※時刻表や運行ルートは変更ありません。

※高齢者ICカードや交通系ICカード(相互利用)は引き続き利用できます。

問い合わせ先 都市計画課計画担当 ☎(584)1135 ☎(584)1143 ID1016239

